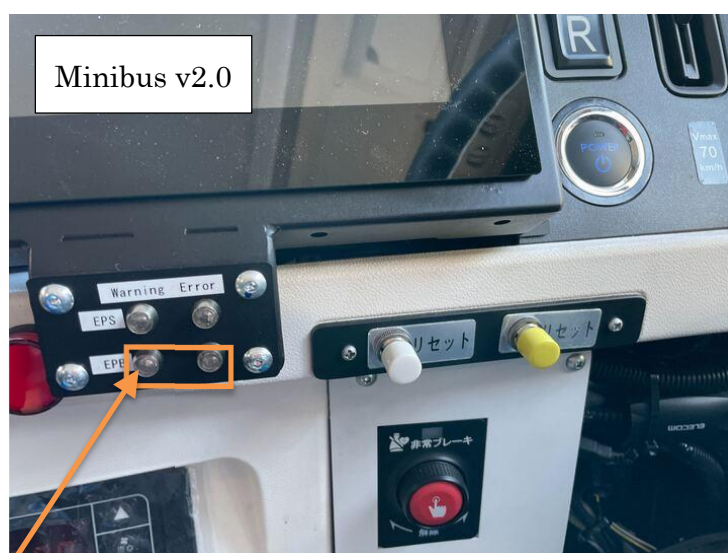
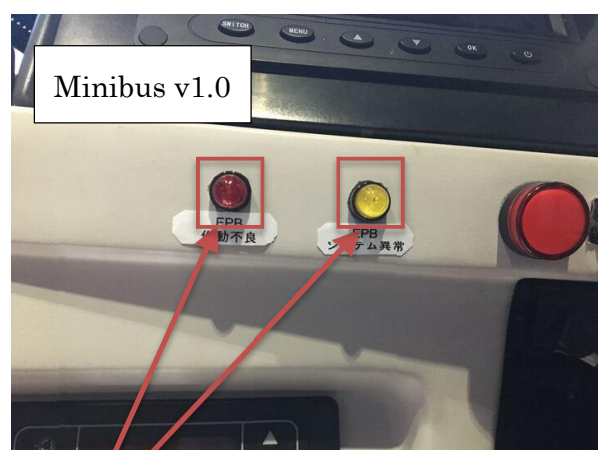


改善箇所説明図

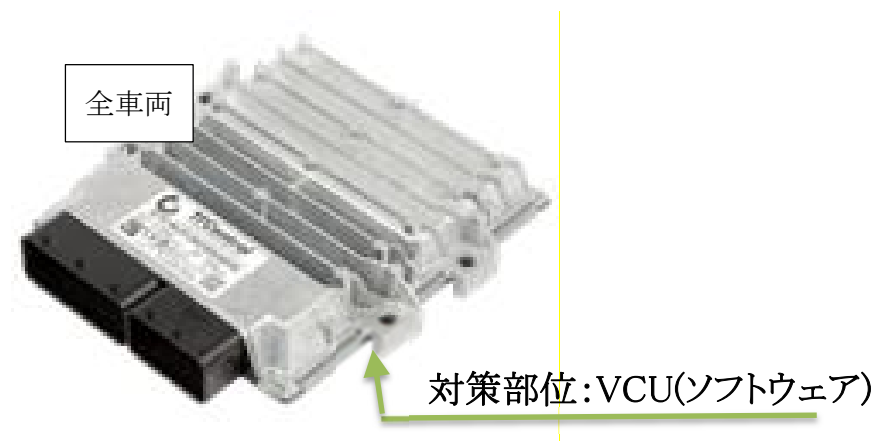


不具合の概要

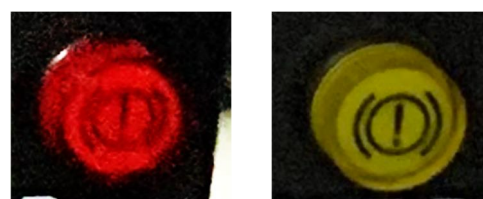
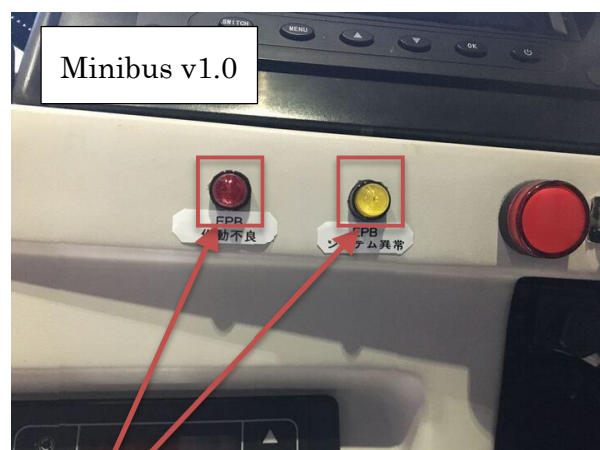
電動駐車ブレーキの警告灯の表示とソフトウェアにおいて、設計に不備があったため、警告灯の識別がなく、また警告灯の点灯条件に不備がある。
そのため、赤色警告灯または黄色警告灯が点灯すべきところを、赤色警告灯及び黄色警告灯のいずれも点灯し、保安基準に適合しない。

改善の内容

全車両、当該ソフトウェアのプログラムを対策プログラムに書き換え、
Minibus v1.0 については警告灯を対策品に交換し、
Minibus v2.0 については、警告灯パネル及び警告灯パネル固定用ディスプレイフレームを対策品に交換する。



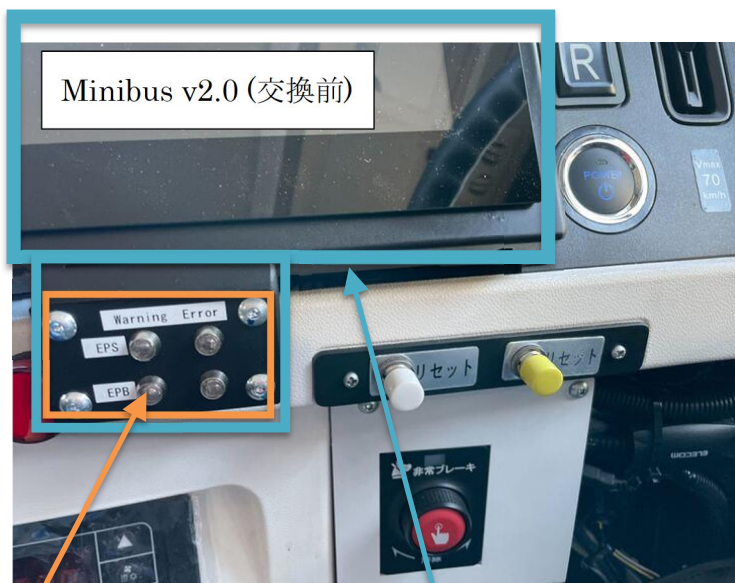
● Minibus v1.0 : 警告灯の交換



対策品:警告灯

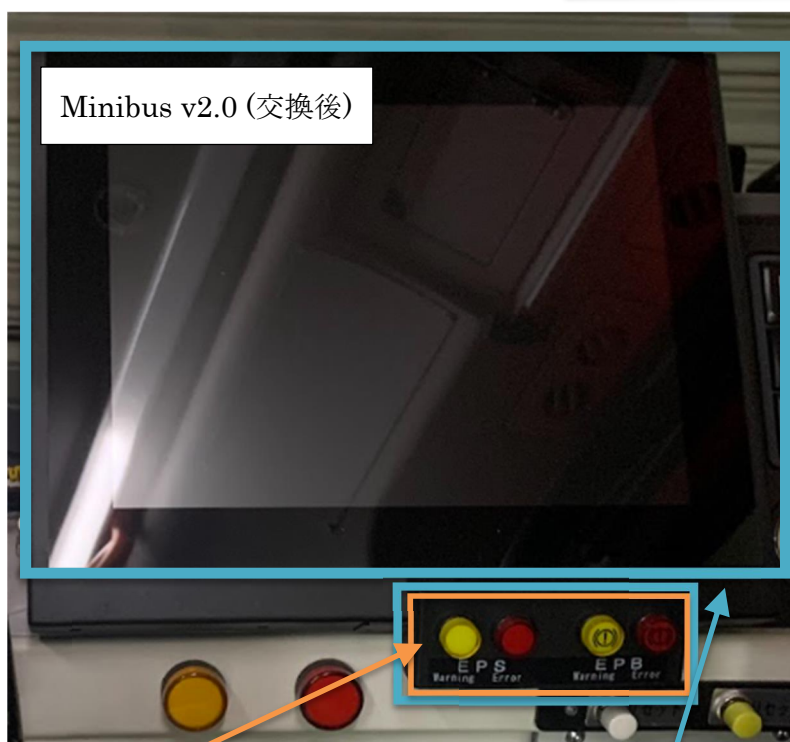
(写真は v2.0 のものだが、v2.0 と同じ LED を組付けるため写真流用)

- Minibus v2.0: 警告灯パネル及び警告灯パネル固定用ディスプレイフレームの交換



交換部位: 警告灯パネル
警告灯とパネルが一体のため
パネルごと交換が必要

交換部位:
警告灯パネル固定用ディスプレイフレーム
(警告灯パネルの形状が変わるため、固定する
ためのディスプレイフレームごと交換が必要)



対策品: 警告灯パネル

対策品:
警告灯パネル固定用ディスプレイフレーム